

こんにちは 日本共産党です

5月臨時議会 役員人事は公正公平に

2007年4月の市議選から丸2年。任期の折り返しを迎えた5月14日に臨時議会が開かれ、議長・副議長と各委員会の体制が決まりました。

はじめて代表者会議で協議 共産党が議運の副委員長に

臨時議会ではまず、議長・副議長選挙が行われ、議長に流政会の伊藤實議員（12票）が、副議長に社民党の高橋ミツ子議員（9票）が選出されました。日本共産党は議長に乾議員（4票）、副議長に高野議員（8票）と投票。白票が議長選で2票、副議長選で11票あったことや、いずれも過半数に満たない

当選だったことが特徴といえます。議会の役員人事は、これまで最大

会派中心の取引ともいえるやり方ですすめられ、日本共産党は「カヤの外」でしたが、「公正・公平に」と求めてきた結果、はじめて代表者会議で協議。正副議長は事実上の立候補の形になり、議会運営委員会や常任委員会など合計14のポストについて、会派の人数による按分方式で数を決めました。

日本共産党がはじめてポストにつくことになり、議会運営委員会の副委員長に乾議員が選出されました。

<今年4月からの会派変更状況>

日本共産党 4人

⇒日本共産党（変わらず）

（◎高野、乾、小田桐、徳増）

流政会 12人

⇒流政会 10人

（◎中村、馬場、横須賀、伊藤、青野、戸部、坂巻、松野、海老原、山崎、中川、宮田）

（◎坂巻、馬場、伊藤、中村、青野、戸部、松野、山崎、中川、宮田）

民主・市民クラブ 6人

⇒改革21・市民クラブ 4人

（◎藤井、酒井、松田、堀、森田、高瀬）

（◎海老原、横須賀、酒井、田中美）

民主みらい 3人

（◎松田、森田、高瀬）

民主党 2人

（◎藤井、堀）

⇒公明党（変わらず）

公明党 4人

（◎田中、秋間、関口、松尾）

社会民主党 1人

⇒社会民主党（変わらず）

（◎高橋）

緑の会 1人

（◎＝会派代表者）

（◎田中美）

会派異動届が出され 民主市民クラブが3つに分裂

右表のように各会派の変更届が出され、流政会（自民保守）が2つに、民主市民クラブが3つになりました。背景には、議長選挙や寄せ集め集団であることの矛盾があるよう

ですが、普通なら、総選挙を目前にして自民・民主の二大政党が分裂するとは考えられませんが、互いに、政党としての基盤の弱さが表れているのではないのでしょうか。

議会運営委員会	総務委員会	教育福祉委員会	市民経済委員会	都市建設委員会
○ 乾紳一郎(共)	小田桐仙(共)	徳増記代子(共)	乾紳一郎(共)	高野とも(共)
馬場征興(流)	高橋ミツ子(社)	馬場征興(流)	横須賀靖(21)	伊藤 實(流)
◎ 横須賀靖(21)	関口和恵(公)	田中人実(公)	◎ 中村好夫(流)	田中美恵子(21)
関口和恵(公)	坂巻忠志(流)	青野 直(流)	秋間高義(公)	◎ 松尾澄子(公)
宮田一成(流)	◎ 海老原功一(21)	◎ 中川 弘(流)	戸部源房(流)	松野 豊(流)
藤井俊行(民)	宮田一成(流)	酒井睦夫(21)	藤井俊行(民)	○ 山崎専司(流)
松田浩三(み)	○ 高瀬真木(み)	○ 堀 勇一(民)	○ 松田浩三(み)	森田洋一(み)

（◎委員長／○副委員長）

